

愛媛労働局発表
平成30年8月21日(火)

【照会先】

愛媛労働局職業安定部職業安定課
課長 山本博和
地方職業安定監察官 森田泰
課長補佐 矢野和義
電話 089-943-5221

平成29年度におけるハローワークのマッチング機能に関する

業務の総合評価結果を公表します

厚生労働省では、雇用対策の基軸となるハローワークのマッチング機能の強化について、中長期的な就職支援機能を高めるため、職員の資質向上や継続的な業務改善の取組を行っています。

平成27年度から、業務の質に係る指標、地域の重点課題に関する指標等を設定し、マッチング機能に関する業務の総合評価を実施することにより、各ハローワークの取組の強みや弱みが見える化した上で業務改善を実施しています。

この度、平成29年度の愛媛労働局管下8箇所のハローワークごとの総合評価結果を取りまとめましたので、「就職支援業務報告」により公表します。

ハローワーク松山 就職支援業務報告（平成 29 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、人手不足対策に係る求人充足支援を最重要と考え、積極的な会社説明会（ミニ面接会）の開催に取り組み、年間開催回数 32 回、うち紹介件数が 70 件、就職件数が 37 件の実績となりました。新たな取組として、「業種別正社員就職説明会」を、「製造業」で 1 回、「運輸業」「警備業」で各 2 回の合計 5 回開催しました。この就職説明会への参加者募集のため、求職者へのダイレクトメールや相談窓口での誘導、開催案内の所内掲示、リーフレットの配布、求人情報端末での周知や求人情報誌に就活応援情報としての掲載、庁舎内アナウンスによる広報に努め、実施結果は参加企業 16 社、参加求職者 44 人、紹介件数 14 件、就職 7 件となりました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

訓練担当の統括職業指導官を講師に、職員・相談員に対して、職業訓練（ハロートレーニング）の受講勧奨の注意事項に関する職員研修を 4 回に分けて実施しました。

精神障害者雇用トータルサポーターを講師に、職員・相談員に対して、精神・発達障害に関する基礎知識の習得及び一緒に働くために必要な配慮に関する職員研修を 4 回に分けて実施しました。

職業相談窓口職員が 31 事業所を訪問し、求人事業所に関する知識を深めました。

職業相談窓口に新たに配置される新規採用者や転任者が、一般職業紹介業務を円滑に実施できるよう対応要領を作成しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

当所が週刊で発行し、自治体や一部民間施設で配布している求人情報誌に、①求職者支援訓練や就職説明会・面接会、各種セミナーの開催予定、②ハローワーク窓口の利用案内である「ハローワーク利用ガイド」を掲載することで、当所に来所されない求職者への情報提供や利用勧奨を行いました。また、愛媛労働局のホームページにも掲載することで、携帯やパソコンで閲覧できるよう利便性を高めました。

(3) 今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

事業主へのアンケート調査の結果、「人材確保サービス全般」の「満足」及び「やや満足」の割合が68.0%と評価が低く、特に、「求職者への指導」、「求職者の厳選による紹介」の評価が低かったため、紹介に当たっての面接指導や適格紹介が課題となっています。そのため、①紹介時に面接に当たっての注意事項を記載したリーフレットの提供、②求人者ニーズの把握のための求人内容の明確化の取組を強化しています。

平成30年度においては、人材確保対策コーナー（福祉・運輸・建設・警備分野）就職支援窓口を新設し、コーナー以外の窓口で担当する職種を決め、情報を集約することにより、窓口職員の専門性向上を図る取組を継続しています。

(4) その他業務運営についての分析等

4月は、利用者が非常に多く、来所者が集中する時間帯もあり、来所者の状況に応じて職員配置の切り替えを行うことにより、待ち時間を短縮する取組を行っています。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険 受給者早 期再就職 件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対 する紹介 率	求職者に 対する紹 介率	障害者の 就職件数	学卒ジョブ サポーター の支援によ る正社員就 職件数	ハローワー クの職業紹 介により正 規雇用に結 び付いたフ リーター等 の件数	マザーズハロー ワーク事業にお ける担当者制 による就職支援 を受けた重点支 援対象者の就 職率	正社員求 人数	正社員就 職件数	生涯現役支 援窓口での 65歳以上の 就職件数
実績	8,963	9,375	3,093	68.0%	93.7%	18.8%	17.3%	602	976	1,675	97.7%	29,688	4,893	107
目標	9,320	9,600	3,100	90.0%	90.0%	21.1%	18.6%	573	916	1,519	89.4%	29,657	4,993	78
目標達成率	96%	98%	100%	—	—	89%	93%	105%	107%	110%	109%	100%	98%	137%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク今治 就職支援業務報告（平成 29 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、主要指標である就職件数、充足件数、雇用保険受給者の早期再就職件数の目標達成を最重要と考え、特に重点的に進めることとし、求人・求職者に対し支援担当職員を定める取組や事業所訪問によるニーズの把握・共有により、職業紹介の質を高めていく取組を積極的に行いました。特に求職者が減少傾向にある中、求人者、求職者のニーズを的確に把握することでマッチングの精度が向上し、就職率（常用）が前年度の 42.0%から 1.3 ポイント上昇して 43.3%になり、就職件数は目標をほぼ達成することができました。

また、雇用保険受給者で給付制限中の方に対する積極的な就職支援や再就職手当の活用促進により、雇用保険受給者の早期再就職件数は目標の 690 件を大きく上回る 779 件の実績を残すことができました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

職業紹介を行う職員の求人・求職のマッチング精度の向上を図るためには、地域の事業所の実情に精通していることが重要であることから、引き続き事業所訪問による情報収集に積極的に取り組み、所内における情報共有と求職者への情報提供を速やかに行います。また、求人者・求職者双方の顧客満足度を高めるため、採用が決まらない求人については、求人者に対し担当職員を定め、早期就職の支援を効果的に行うとともに、接遇の向上にも取り組むこととしています。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

求職者の方から職員の窓口対応の不備についてご意見をいただいたため、利用者の皆様に配慮した親身な相談姿勢を持つよう研修を行い、接遇の向上を図りました。また、利用者にお配りしている冊子「ハローワーク利用ガイド」についても、サービス内容を分かりやすい表現に改訂し、改善を図りました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

管内の主要産業の求人倍率は軒並み高くなっていますが、求職者減少の影響で相談件数や紹介件数が減少していることから、当所では引き続き求人充足率を高めるためにマッチングの強化とともに、ミニ面接会の開催を増やすなどマッチングの機会を増やす取組を行ってまい

ります。

(4) その他業務運営についての分析等

当所管内の多くの企業で人手不足は顕著になっていますが、労働力人口が急速に減少していくことに対して企業の対応は十分とは言えず、人が辞めない企業、人が集まる企業を目指して「働き方改革」や「人材育成」を推進していただくため、雇用管理改善に取り組んでいただくよう支援するとともに、助成金制度の周知・活用を促します。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	公的職業訓練 の修了3か月 後の就職件数	マザーズハロー ワーク事業にお ける担当者制 による就職支 援を受けた重 点支援対象者 の就職率	正社員 求人数	正社員 就職件数
実績	2,748	2,566	779	83.3%	89.0%	17.8%	20.4%	123	102.2%	8,064	1,458
目標	2,760	2,660	690	90.0%	90.0%	19.8%	21.7%	85	89.4%	8,355	1,430
目標達成率	100%	96%	113%	—	—	90%	94%	145%	114%	97%	102%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク八幡浜 就職支援業務報告（平成 29 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、就職件数及び雇用保険受給者早期再就職件数の目標達成を最重要と考え、来所勧奨の強化と求職者担当者制による求人提案等の能動的マッチングの強化を重点的に進めることとしました。

具体的には、職員のマッチング意識の向上に努め、求職者へダイレクトメールの送付や積極的な求人提案を行った結果、就職件数の目標の達成率は98%に留まったものの、雇用保険受給者早期再就職件数の目標達成率は118%となり目標を大きく上回ることができました。

また、当所では、平成29年9月から求職者に介護の仕事を理解していただくために「介護ビデオ上映会」を開催しているほか、福祉分野に特化した求人情報を作成するなど、人手不足が続く介護職に対する取り組みを行っています。この取組については、求職者から「介護の仕事内容が理解できた」「介護職を目指そうと思う」などの評価をいただいております。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

職員が管内事業所の実情を十分把握しておくことが重要であることから、各職員が毎月1回、工場見学を含む事業所訪問を行い、結果を「事業所訪問状況報告書」に取りまとめ所内で情報共有を行っています。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

就職支援セミナー、介護ビデオ上映会、ミニ面接会等の開催予定について、2か月分の予定表を作成のうえ庁内に掲示することにより、求職者の効率的な求職活動と利用促進を図っています。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

求職者の減少傾向が続いており、今後、紹介件数・就職件数が減少することが想定されますが、正社員求人の確保、積極的な求人提案を一層推進するとともに、求職者への所内放送や積極的な声掛けにより、職業相談窓口利用者の増加に取り組めます。

(4) その他業務運営についての分析等

高齢化、過疎化により求職者が減少している中で、人手不足対策が大きな課題となっています。潜在的な求職者・ハローワーク利用者の掘り起こし対策の一環として、自治体の広報誌にハローワークの利用、支援メニューの掲載依頼や出張相談を拡充するなど、地域の自治体、経済団体との連携強化に努めます。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	正社員 求人数	正社員 就職件数	公的職業訓 練修了3ヶ 月後の就職 件数
実績	1,188	1,093	289	86.0%	97.7%	19.9%	21.4%	2,574	548	50
目標	1,212	1,115	245	90.0%	90.0%	22.0%	23.6%	2,174	556	34
目標達成率	98%	98%	118%	—	—	90%	91%	118%	99%	147%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク宇和島 就職支援業務報告（平成 29 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所の業務運営において、就職件数及び求人充足数の目標達成を最重要と考え、重点的に取組を進めてきました。

具体的には、求職者に対し支援担当職員を定め、来所勧奨や職業相談・紹介を積極的に行っています。支援対象者の就職率は 65.5%と、当所全体の就職率 47.7%を上回っております。今後も、求職者に対する履歴書・職務経歴書の作成指導や就職支援セミナーの開催などの支援内容を改善しながら取り組んでまいります。

また、採用が決まらない求人については、支援担当者を定め、求人の内容の充実させるためのアドバイスをを行い、求人の早期充足に取り組んでいます。支援対象求人の採用できた割合は 33.3%と、安定所全体の求人の採用できた割合、20.5%を上回っていますが、今後、量の向上等の改善を図ってまいります。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

中長期的な職員の育成を図る観点から、統括職業指導官を講師として職員に対し、各種労働法の知識やキャリアコンサルタント技法の習得を目的とした、研修を 5 回実施しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

求職者の皆様には、これまで以上にハローワークを利用していただくため、「ハローワーク宇和島ご利用ガイド」を使用し、再就職支援メニューを提供して希望する支援の把握に努め、希望に沿った支援を実施しています。求職者に、雇用保険説明会で求人への応募をはたらきかけた結果、自身の希望条件に合った求人を当所が受理した場合に連絡を希望する求職者が増加し、希望条件に合った求人を受理する都度、直ちに連絡することにより相談・紹介につなげるなど、再就職支援に努めました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

求職者の減少に伴い紹介件数が減少しており、求人者の皆様には多くの産業で人手不足感があるため、昨年度以上に求人充足サービスに重点を置いたミニ面接会を庁舎内で開催することを計画し、求人・求職のマッチングを促進します。さらに、年間を通して求人者にミニ面接会への参加を積極的に勧奨し、マッチングの強化に取り組めます。

(4) その他業務運営についての分析等

生活保護受給者の就職については、支援対象者の増加に伴い就職件数も増加してきており、平成 30 年度も地方自治体との連携を強化して就職支援に取り組めます。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職者数	求人充足数 (受理地)	雇用保険受 給者早期再 就職者数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	正社員 求人数	正社員 就職件数	生活保護 受給者等 就職件数	以下余白
実績	1,799	1,611	417	91.7%	96.8%	18.1%	21.2%	3,205	780	84	/
目標	1,825	1,585	415	90.0%	90.0%	21.1%	23.0%	2,908	798	42	
目標達成率	99%	102%	100%	—	—	86%	92%	110%	98%	200%	

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク新居浜 就職支援業務報告（平成 29 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、就職件数の目標達成を最重要と考え、特に重点的に取り組みました。具体的には、ミニ会社説明会、ミニ面接会の開催や画像情報付き事業所PRシートの作成などにより求職者の応募意欲の喚起と就職促進に努めました。

また、平成 30 年 2 月からは、ミニ会社説明会とミニ面接会をセット開催することとし、説明会で興味を持った求職者が面接に進みやすくなることによるマッチング促進に取り組んでいます。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、3 人一組の求人充足チームを 5 班編成し、求人内容の検討の他、求人内容を充実させるため、事業主から追加情報の収集を行い、把握した情報を求職者との相談に活かすことで、能動的なマッチング支援に取り組みました。さらに、事業所の理解を進めるため、事業所見学を年 30 回実施しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者アンケートでは、所内ポスターの見やすい掲示、リーフレットのわかり易い陳列などの意見が多かったため、ポスターの掲示方法を見直し、リーフレットについては、分類表示をするなど改善を行いました。

また、求職者に対する就職支援セミナーについて、参加者の要望等を踏まえ、平成 30 年度からは開催場所を当所会議室としたことで、受講者増の効果が出ています。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

当所は、ミニ面接会を 12 回開催し、延べ 25 事業所が参加しましたが、参加求職者の確保に苦勞しました。今後は、他の所の取組なども参考に、より多くの求職者に参加してもらえるよう改善を図ることとします。

また、平成 30 年度からは、新たに求職者からのリクエストによるミニ会社説明会^{※1}の開催により、より多くの求職者の参加を見込みます。

さらに、ミニ会社説明会とミニ面接会のセット開催は、利用された求人者から大変好評であり、継続した取り組みの要望が強いことから、より効果的な実施方法等について検討していきます。

(注) ※1 対象事業所は求職者から具体的な事業所名や職種・労働条件等に関する要望を把握し、参加希望求職者が複数見込まれる事業所を選定する。

(4) その他業務運営についての分析等

平成 29 年度は、求人数が大幅に増加した一方で、求職者が減少したことから、求人に対する採用が低調に推移したこともあり、求人者満足度が目標を大きく下回りました。今後は、求人者サービスの充実を図るほか、求職者からの要望が多い事項に係る求人者アンケートを新たに実施し、応募条件の柔軟な対応により、できるだけ多くの求職者を紹介できるようにします。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対 する紹介率	障害者の 就職件数	マザーズハロー ワーク事業にお ける担当者制 による就職支援 を受けた重点支 援対象者の就 職率	正社員 求人数	正社員 就職件数	以下余白
実績	1,860	1,758	572	69.6%	97.7%	17.5%	21.2%	85	90.9%	5,417	997	
目標	2,200	2,050	470	90.0%	90.0%	19.2%	23.0%	85	89.4%	4,851	1,092	
目標達成率	85%	86%	122%	—	—	91%	92%	100%	102%	112%	91%	

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク西条 就職支援業務報告（平成 29 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、新規求職者が減少傾向にある中、就職件数の目標達成を最重要と考え、特に重点的に進めることとし、求職者に対する職業相談において職種別担当者を配置し、求職者支援を強化し、求職者への的確な求人の提案、求人者への積極的な紹介の取り組みを行いました。また、的確な職業相談を行うため、事業主との信頼関係を構築し、事業所の求める人材像及び仕事内容を把握することを目的として、積極的に事業所訪問を実施しました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、中長期的な職員の育成を図る観点から、全職員が講師となり、職業紹介や雇用保険などの制度改正、所で行っている各種施策の要点や相談技法等について研修を行いました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

求職者の皆様が安心して相談窓口がご利用いただけるように、呼び出しの際、名前ではなく受付で交付した番号で呼び出しを行う方法に変更しました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組みについて

当所管内の主要産業の業績は総じて好調である一方で、求職者の減少傾向は今後も継続し、深刻な人手不足が予想されます。これらの状況の中で、求職者のミニ面接会への参加の伸び悩みが見られることから、求人情報閲覧のみの来所者を積極的に相談窓口へ誘導するほか、窓口でのきめ細やかな職業相談により、より多くの求職者の方に参加していただけるよう改善を図ります。また、一般事務等、求人倍率の低い職種を希望する求職者に対して、職種転換を含めた多様な働き方の提案を積極的に行い、求人の充足に努めてまいります。

（4）その他業務運営についての分析等

当所管内の人口流出、人手不足が進行する中、地方自治体や業界団体からはハローワークの取り組みに大きな期待が寄せられていることから、雇用対策において地方自治体等との連携を深めるとともに、地方自治体の行っている移住促進事業に積極的に協力してまいります。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	生活保護 受給者等の 就職件数	正社員 求人数	正社員 就職件数	以下余白	以下余白
実績	1,759	1,620	473	87.8%	96.7%	17.3%	23.5%	63	4,240	894		
目標	1,930	1,770	510	90.0%	90.0%	19.8%	24.0%	42	4,348	957		
目標達成率	91%	92%	93%	—	—	87%	98%	150%	98%	93%		

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク四国中央 就職支援業務報告（平成 29 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、就職件数、充足件数の目標達成を最重要と考え、ミニ面接会の定期開催や、新たな取組みとして求職者の事業所見学会（マッチングプロジェクト「mise～te」）、職業相談部門と雇用保険部門間の連携による雇用保険受給者への就職促進を積極的に行いました。この結果、求職者に対する求人の紹介率は 23.8%で目標を 0.8p 上回り、さらに雇用保険受給者の早期再就職割合は 49.4%で前年度実績を 9.1p 上回る実績となりました。

また、平成 29 年度から新たに始めた事業所見学会（マッチングプロジェクト「mise～te」）は、応募前に事業所を見学し仕事内容の理解を深めることを目的としており、この取組については利用者から「求人票だけでは分からない会社の実態がよく分かった」などの評価をいただいております。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

中長期的な職員の育成を図る観点から、職員 2 名がキャリアコンサルティング研修を受講し、職業相談の質向上に取組みました。加えて、職業相談窓口では各種労働法の知識が必要になることから、労働基準法等の所内研修を年 2 回実施しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

当所をより一層利用いただくため、各種サービスメニューや所利用のメリットについて、掲示や受付窓口で積極的に周知を行うとともに、所内掲示の見直しを行い、誰でも見やすく分かりやすい表示に努めました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

平成 29 年度にミニ面接会を 53 回開催しましたが、応募者が減少傾向にあり、今後は近隣のハローワークと連携し多くの求職者の皆様に参加していただけるよう改善を図ります。また、平成 30 年度は初めての試みとして四国中央市との共催による合同就職面接会を開催する予定です。

(4) その他業務運営についての分析等

管内人口・若年労働力の減少が進む中、中小企業の製造業では人手不足感が強まっていることから、求人者サービスとして労働市場情報及び他社の好事例情報の提供を充実し、高齢者・女性の活用を含む提案を通じて積極的なマッチングに取り組みます。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	正社員 求人数	正社員 就職件数	障害者の 就職件数	以下余白	以下余白
実績	1,604	1,676	473	83.7%	92.9%	20.7%	23.8%	4,561	940	75		
目標	1,630	1,700	430	90.0%	90.0%	22.3%	23.0%	4,408	923	71		
目標達成率	98%	99%	110%	—	—	93%	103%	103%	102%	106%		

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク大洲 就職支援業務報告（平成 29 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、新たに求職申し込みをされる方の数が減少傾向にある中、求人情報閲覧のみ利用されていた方が職業相談の窓口を利用されるよう、また、今まで当所を利用されなかった方が利用されるよう、そして職業相談内容の充実を図ることを特に重点的に進めるとともに、当所で受けられるサービス内容の周知や、求人情報の提供に係る見直しを行うなどの取組を行いました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

求職者が使用する求人閲覧用パソコンのトップ画面に職業相談窓口では、「事業所情報や求人の詳細情報のご提供」、「応募書類の書き方、面接の受け方のアドバイス」といったサービスが受けられることを明示することにより、求職者の相談窓口への誘導を図りました。

また、注目求人、リフレッシュ求人（ハローワークからの依頼により、求人条件等を引き上げた求人）、急募求人について一覧表に取りまとめ、毎日更新し掲示しています。

さらに、求人事業所の雰囲気や仕事内容をイメージしやすいよう、事業所の外観や作業内容・製品等の写真を事業所ごとにファイリングして求職者が閲覧できるようにしております。特に、新着の事業所画像情報については、特設掲示コーナーを設けて、ご応募の参考のために活用いただいております。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

新たに求職申込される方は、今後も減少傾向にあると思われますので、当所の利用勧奨及び求人者サービスの向上にも取り組んでまいります。

なかでも、介護・看護・保育分野において人手不足感が特に強くなっているため、こうした人手不足分野での求人情報の提供や応募勧奨をこれまで以上に推進するとともに、求人係と職業紹介係の連携を密にし、求人の充足に努めてまいります。

また、平成 29 年度は、障害者の紹介件数が大幅に減少したことが影響し、障害者の就職件数が目標を大きく下回りました。今年度は、精神障害者の就職支援を中心に、関係機関とのケース会議の開催を積極的に実施するとともに、職場見学や実習による職域拡大に取り組んでまいります。

(4) その他業務運営についての分析等

若者の地元定着を推進するために、平成 28 年度より継続して開催している各自治体等と共催した合同企業説明会については、企業及び学校から好評をいただいております。今後も継続して取り組むこととしています。

2 総合評価 (※)

成果向上のための計画的な取組が必要

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	正社員 求人数	正社員 就職件数	障害者の 就職件数
実績	1,103	956	265	84.2%	93.9%	21.4%	24.5%	1,971	544	38
目標	1,280	1,220	250	90.0%	90.0%	26.7%	27.1%	2,056	579	64
目標達成率	86%	78%	106%	—	—	80%	90%	96%	94%	59%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率